

有料老人ホームのパイオニアの2法人が実施する課題共有と解決の研究発表会

聖隷福祉事業団×日本老人福祉財団

『第2回有料老人ホーム実践研究発表会』開催

日時：令和5年6月3日（土） 場所：品川グランドセントラルタワー3階 THE GRAND HALL

社会福祉法人聖隷福祉事業団（法人本部：静岡県浜松市、理事長：青木善治）が運営する介護付有料老人ホームエデンの園と一般財団法人日本老人福祉財団（本部：東京都中央区、理事長：青木雅人）が運営する介護付有料老人ホーム〈ゆうゆうの里〉は、2法人合同で『第2回有料老人ホーム実践研究発表会』を令和5年6月3日（土）に品川グランドセントラルタワー3階 THE GRAND HALLにて開催いたします。有料老人ホーム事業における更なるサービスの質の向上を目的として職員が日常業務内で抱える課題を「研究課題」として共有、職員皆で「課題解決」を図ったことを発表します。



【写真は、第1回の様子 左：会場風景 中央：表彰 右：質疑応答】

第1回は2022年7月16日にアクトシティ浜松(静岡県浜松市)で開催、今回は2回目となります。テーマは、第1回同様に「新しい歩み、新しい学び」となっており、新しい知見を得て、お互いに高め合い、新たな一歩を踏み出すという思いが込められており、18テーマの発表を予定しています。

エデンの園、日本老人福祉財団は、共に今年50周年と節目の年を迎えました。超高齢社会を迎えている日本社会において50年にわたり“高齢者介護の最前線”を支えてきた両法人だからこそ見える課題、現場で働く職員だから感じる課題などに対して、実践的な解決を探ります。また、職員のモチベーションの向上を目的に、優秀賞を2演題選出、表彰も行います。

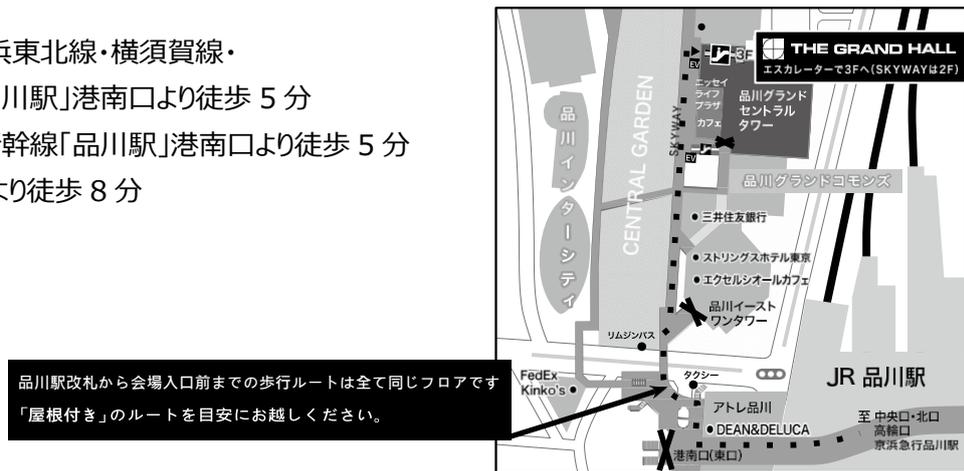
記

- 名称： 『第2回有料老人ホーム実践研究発表会』（愛称：Study Festival スタディフェスティバル）
- 主催： 一般財団法人日本老人福祉財団、社会福祉法人聖隷福祉事業団
- 共催： 公益財団法人ニッセイ聖隷健康福祉財団
- 日時： 令和5年6月3日（土）10時30分～16時30分
聴講に関しては、事前申し込み不要、無料。
- 会場： 品川グランドセントラルタワー3階 THE GRAND HALL[所在地] 東京都港区港南 2-16-4

- プログラム：●開会式 挨拶：日本老人福祉財団 理事長 青木雅人
 - 発表 [午前の部]および [午後の部] 計 18 テーマ ※詳細は P.3 をご参照ください
 - 特別講演 ・筑波大学 人間系 教授 山田実氏
 「コロナ禍で高齢者に及んだ影響と最新のフレイル対策」
 ・みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 調査役 福島遼氏
 「日常生活の歩行計測による高齢者の自立支援サービス」
- 閉会式 / 表彰式 挨拶：聖隷福祉事業団 理事・高齢者公益事業部長 平川健二

■交通案内

- JR 山手線・京浜東北線・横須賀線・
 東海道本線「品川駅」港南口より徒歩 5 分
- 東海道・山陽新幹線「品川駅」港南口より徒歩 5 分
- 京急「品川駅」より徒歩 8 分



■本件に関する問い合わせ

一般財団法人 日本老人福祉財団 本部 調査企画室兼サービス支援部 富田 明優
 Tel. 03-3662-3611 / Mail. tomita-ak@yuyunosato.or.jp
 社会福祉法人 聖隷福祉事業団 高齢者公益事業部 磯部/猿田
 Tel. 053-413-3294 / Mail. ed-jissen@sis.seirei.or.jp

以上

【社会福祉法人聖隷福祉事業団 概要】

基本理念：キリスト教精神に基づく「隣人愛」
 設 立：昭和 5 年（1930 年）5 月
 所 在 地：静岡県浜松市中区元城町 218 番地 26
 理 事 長：青木 善治
 事業内容：1.医療事業（病院・診療所・ホスピスなど）
 2.保健事業（健康増進・健康診断・人間ドック・疾病予防・労働環境測定など）
 3.福祉事業（特別養護老人ホーム・障害者支援施設・救護施設・無料または低額診療・保育事業・
 有料老人ホーム事業など）
 4.介護事業（介護老人保健施設・通所事業・訪問看護ステーション・在宅訪問事業など）
 ホームページ：<http://www.seirei.or.jp/hq/>

【一般財団法人 日本老人福祉財団 概要】

基本理念：～豊かな福祉社会の実現を目指して～
 1. 私達は、老後の“安心”と“幸せ”を提供することにより社会へ貢献します。
 2. 私達は、はたらく人達の“人間性”を大切にします。
 設 立：昭和 48（1973）年 12 月
 所 在 地：東京都中央区日本橋堀留町 1-7-7 MID 日本橋堀留町ビル 5 階
 理 事 長：青木 雅人
 事業内容：介護付有料老人ホーム〈ゆうゆうの里〉を全国 7 箇所で運営
 （佐倉、湯河原、伊豆高原、浜松、京都、大阪、神戸）

特徴：創立 50 年目を迎える老舗の有料老人ホーム運営事業者。自立の時期に入居し最期まで暮らせる住まい（終の棲家）を提供。1 施設あたり平均 300 戸を超える大型施設の CCRC「高齢者コミュニティ」を展開している。
 ホームページ：<https://jscwo.jp/>

【発表演題】

＜第 1 グループ＞ 座長：藤沢エデンの園二番館 ケアサービス課 課長代行 橋本 揚水

1	たかが爪、されど爪 ～足の爪の重要性を知ろう！私たちがサポートします！～	湯河原〈ゆうゆうの里〉 診療所 齊藤美樹
2	健康の秘訣は毎日の歯磨きから ～自立支援に向けた取り組み～	宝塚エデンの園 一般居室ケアサービス課 藪内加代子
3	今でしょ！住み替えハッピー大作戦！ ～プロセスを重要視した住み替え提案～	京都〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課計画作成担当 中川リノ
4	奈良ニッセイエデンの園入居者の健康寿命に関する 30 年間の振り返り調査について	ニッセイ聖隷クリニック 医療技術事務課 酒井美智子

＜第 2 グループ＞ 座長：浜松〈ゆうゆうの里〉生活サービス課 課長 高橋 徹

5	いつまでも自分らしく健康で 第 2 報 ～喫食率と基本チェックリストの相関分析～	油壺エデンの園 居室サービス課 森智美
6	スマホ難民にはさせません！	伊豆高原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課コミュニティ 谷口佐代子
7	ようこそ松山エデンの園へ！ ～介護居室直接入居受入れの取り組み～	松山エデンの園 ケアサービス課 磯崎啓太
8	ヒヤリに対する意識を変える ～ヒヤリは「ありがとう」～	神戸〈ゆうゆうの里〉 事務管理課募集担当 丸川美矢子
9	ピンチを経験して Teppan を知る ～コロナ禍を経験して見えたこと～	浦安エデンの園 入居者募集センター 田代美和子

＜第 3 グループ＞ 座長：浦安エデンの園 ケアサービス課 課長補佐 中澤 麻利

10	コロナ禍におけるテレワークの実用性について	藤沢エデンの園一番館 運営管理課 古野里枝
11	すっきり見やすい職場環境を目指そう ～写真と表を見て時間短縮への道へ～	浜松〈ゆうゆうの里〉 食事サービス課 齋藤達哉
12	朝食時における配膳ミスの改善	松戸ニッセイエデンの園 食事サービス課 安原庸司
13	検食の質を向上させるために ～検食の役割・対応の見える化～	横浜エデンの園 サービス向上委員会 大西栄幸
14	大阪〈ゆうゆうの里〉食事総選挙 ～入居者が選ぶ、No.1 メニューとは？～	大阪〈ゆうゆうの里〉 食事サービス課 宅見 真弓

＜第 4 グループ＞ 座長：大阪〈ゆうゆうの里〉生活サービス課 課長 藤井 美紀

15	穏やかに過ごせる時間の実現	明日見らいふ南大沢 居室サービス課 川上祐介
16	認知症勉強会 ～入居者と一緒に学んで行く～	湯河原〈ゆうゆうの里〉 生活サービス課コミュニティ 宇留野勝彦
17	音楽療法を用いたリラクゼーション	浜名湖エデンの園 ケアサービス課 大屋敦史
18	看取りケアに際して ～現場の介護職員ができること～	佐倉〈ゆうゆうの里〉 ケアサービス課 新田歩惟